

AUTOSAR in Practice (AiP) Exercise オンライン

Agenda VectorAcademy

実施方法:	このコースはリモート形式で提供されます
所要時間:	7.5h (10:00-17:30)
受講対象者:	ベクターMICROSAR 製品ユーザー
受講目安・前提知識:	「AUTOSAR ベーシック」及び「AUTOSAR in Practice (AiP)」の受講者(もしくは、それぞれのオンライントレーニング)
ゴール:	実際のツール(DaVinci Developer/DaVinci Configurator Pro)を使用した AUTOSAR での ECU 開発の理解

1. 概要

AUTOSAR 準拠の Basic Software として市場で広く認知されている MICROSAR を使用し AUTOSAR 準拠のソフトウェアを使用した開発を体験するトレーニングです。

本トレーニングでは PC 上で DaVinci Developer/DaVinci Configurator Pro を操作し BSW のコンフィグレーション、SWC の実装を行います。

開発環境は vVIRTUALtarget を使用したシミュレーション環境です。

コンパイル/デバッグ環境 Visual Studio Express 2013 Output ファイルとして CANoe の仮想ノード(dll)を作成し、CANoe 上で動作確認を行います。

MCAL は vVIRTUALtarget 用の MCAL となりますが、上位 BSW は実際の ECU 開発で使用するものと同じです。

2. アジェンダ

- > SWC SWC の作成
 - OS の設定、タスクの作成
 - 周期 Runnable の作成と実装
- > Com 通信モジュールのコンフィグレーション
 - CAN 通信の確認
- > Diag 診断モジュールのコンフィグレーション
 - 診断サービスの実装、確認(ReadDataByIdentifier (0x22))
 - 故障診断機能の実装/DTC の確認(ReadDTCInformation (0x19) /ClearDiagnosticInformation (0x14))